

「2023上里町タウンミーティング～選ばれる町・住みたい町の実現に向けて～」 【賀美小学校地区】（要旨）

日 時：令和5年5月28日(日) 14：00～15：30

会 場：賀美児童館

参加者：11人

町出席者：町長、副町長、教育長

事務局：総合政策課

ご意見・ご提案 等	町長 回答	副町長・教育長 回答
<p>1</p> <p>①新神流川橋「勅使河原(北)」交差点の信号（旧中山道から国道（下り線）に出る車）が渋滞する。ホームセンター付近まで混んでいることもある。信号の変わる間隔も短く、旧中山道から国道へは2～3台しか出られない。右折信号（矢印）を付けてみてはどうか。</p> <p>②新神流川橋「神流川橋(南)」（主にダンプカーが出入りする交差点）については、感知式信号などにより国道本線の通行時間を長くしてはどうか。</p> <p>③賀美児童館東側駐車場のとなりの町管理地について、草が繁茂しており利用されていないように見える。防災公園にしたらどうか。通常の公園ではなく、井戸を掘るなど町で活用方法を考えてもらえればと思う。</p>	<p>①②新神流川橋が一部開通したことに伴い、車の流れが以前と変わったことや、信号機の新設により、時間帯によって渋滞が発生していることは把握しています。皆様の生活に影響があると考えますので、国交省や警察などと渋滞解消策について、共有し検討いたします。</p> <p>③地域の方が集まる場所として、とても良いご意見だと思います。ハザードマップでも浸水想定がありますので、防災公園の必要性について、群馬県側の自衛隊との連携や防災機能もある道の駅構想など、様々な観点から安心して暮らせるよう検討します。</p> <p>追記：③の町管理地については、数年前、地元老人クラブが利用したいと伺っております。地域の皆様の意見も伺い、防災公園も含め活用方法を検討していくべきと思います。なお、当該場所は、浸水想定区域であることも考慮する必要があると考えます。</p>	
<p>2</p> <p>①コロナ禍において、こむぎうちちよっくら体操がなかなか再開しない。体操指導者に始めてもらうようお願いしたい。</p>	<p>①新型コロナウイルス感染症拡大前の実施状況に近い形にできるよう、考えています。担当課にも伝えておきます。</p>	
<p>3</p> <p>①「旧神流川橋(南)」の信号（大光寺方面から出てくる旧道丁字路）が撤去され、一時停止しない車もあり非常に危険と感じている。外灯も消えている。標識も確認しづらい。周辺も含めて実態調査と検討をしていただきたい。</p> <p>②ウナギの養殖場が進出してくるようだが、工程表などの情報提供を、せめて地元の方々には出していただけたらと思うため、よろしく願いたい。</p>	<p>①警察等も含めて、一時停止の標識など課題があるかどうか現地調査します。</p> <p>②ウナギの養殖場については、今月中には着工すると聞いています。また、周辺住民の皆様にご挨拶に行ったという話も聞いています。情報が入ったら地元区長の皆様にも情報提供させていただきます。</p> <p>追記：①について、一時停止は運転者の責任と考えておりますが、消えている外灯（防犯灯）については、把握したら、すぐ業者に修繕の手配をさせていただいております。一時停止の標識が確認しづらいとのご意見につきましては、区長とも協議の上、案内板の移動を行いました。また、注意喚起看板の設置も行いました。</p>	

「2023上里町タウンミーティング～選ばれる町・住みたい町の実現に向けて～」 【賀美小学校地区】（要旨）

日 時：令和5年5月28日(日) 14：00～15：30

会 場：賀美児童館

参加者：11人

町出席者：町長、副町長、教育長

事務局：総合政策課

	ご意見・ご提案 等	町長 回答	副町長・教育長 回答
4	<p>①魅力ある町としての取組を見ているとPRが少ないと感じる。新聞記事でもほとんど上里町の話は目にしない。何をどうすればよいか難しい面はあると思うが、認知度が低いと思われるため、どう進めたいのか検討してもらいたい。</p> <p>②地域防災について、現状は若手が少なく自衛消防の活動が縮小している。幸い上里町は災害が少ないが、今の体制では課題が多いと考える。末端の地域防災行政をどう進めていくか、今後の検討課題として進めてほしい。</p>	<p>①神川町の副町長も経験し、県職員でもあった島田氏を昨年7月に副町長として迎えました。マスコミとのパイプもあり、今後、町職員一丸となって、しっかりと町の魅力を発信していきます。皆様のお力をお借りして少しずつですが、これから形にしていきます。</p> <p>②自衛消防についてですが、3年前の台風19号のときには、800人ぐらいの避難者となり、同様なことが今後もあり得ると考えます。消防団は水防団も兼ねています。防災面を見直しさせていただきますので、その時は報告させていただきます。</p>	
5	<p>①アグリパークに興味がある。町のPRは必要と考えるが、新たなレジャー施設を作る計画はあるのか聞きたい。</p>	<p>①関越道については、平日7万台、土日祝日は10万台の交通量があります。現在、令和7年度までに開通させようと神流リバーサイドロードの工事を進めています。具体的に絵は描けていませんが、サービスエリア周辺を魅力ある場所にしていきたいと考えています。上里町には、観光協会がありません。上里サービスエリアは、休憩場所としての中間地点であり、立地条件のメリットを活かしていきたいと思えます。また、子育て中の世帯でも気軽に利用できる、食のオアシスとしていきたい考えもあります。</p>	<p>【副町長】 ①例えば、梨を使ったタレなど上里名産物を作りたいと思っています。そのためにも観光協会は必要と考えています。</p>
6	<p>①菅原神社に行ってきた。町内案内マップがあり、いいなと思った。良い場所だなと感じた。</p>	<p>①ウクライナ大使が来町し、ワープ上里で町民の集いを開催いたしました。皆様のご協力によって、92万円ぐらいの支援金が集まりました。ウクライナとの交流についても、今回で終わりではなく始まりと考えています。</p>	
7	<p>①神保原駅周辺駐車場料金が安く、魅力がある。金久保の大型商業施設敷地内の複合レジャー施設は、楽しいが運動施設が少ない（ボーリング場のみ）。もっと運動を楽しみたい。</p>	<p>①ご意見ありがとうございます。</p>	

「2023上里町タウンミーティング～選ばれる町・住みたい町の実現に向けて～」 【賀美小学校地区】（要旨）

日 時：令和5年5月28日(日) 14:00～15:30

会 場：賀美児童館

参加者：11人

町出席者：町長、副町長、教育長

事務局：総合政策課

ご意見・ご提案 等	町長 回答	副町長・教育長 回答
8 ①休日に中山道を歩く方をよく見かける。トイレ等の対応はできないか。	①地域名所作りの中で、休憩場所は必要と考えます。神流川合戦の舞台でもあり、大変重要な場所でもあります。歴史上、関係の深い寄居町（鉢形城）と小田原市（小田原城）は交流しています。高崎市新町との交流も含めて時間がかかっても盛り上げていきたいと考えています。 また、上毛三山も一望できる自然環境にあるため、サービスエリア周辺に、一望できる展望台を作ってみてはどうかとも考えています。	【副町長】 ①江戸街道プロジェクトという中山道や日光街道など、歩きながら文化資源が楽しめるプロジェクトを国が立ち上げました。それに賛同してくれる市町村として、ぜひ一緒にやりましょうということで私どもの町も早々に手を挙げさせていただきました。休憩場所など検討できないか町長とも話していたところです。スケジュールとしては、今年度様々な資源の掘り起こしをして、ある程度まとまったら、国を中心にアピールしていく予定です。
9 ①金窪城址には何も無い。以前は、合戦の絵もあった。PRできる看板が作れないか。土塁もかろうじて一部残っているが整備できないか。	①歴史上、大きな合戦であり、歴史を紐解くカギにもなるため、専門家と相談します。	
10 ①地元のクラブで勝場名所めぐりを実施する。勝場だけでも10の名所があり、町学芸員の方にも協力を得て、皆で歩く。舟渡場の当時の階段や一里塚もある。皆が知らないことが沢山あり資料として残さないといけないと考えている。	①船渡場の絵など観光にも使えないかなども考えました。ぜひ、名所めぐりなどの活動において、町職員にご相談ください。	
11 ①小学校の空き教室を公民館活動などに使ってみてはどうか。	①神川町では学校の統廃合が進み、また、美里町では小中一貫校になると聞いています。上里町は県内でも生産年齢人口割合が20位。人口伸び率は横ばいの状態です。若い世代に住んでいただくためには子育て支援策は重要であり、さらにアピールしていきます。	【教育長】 ①登下校時の見守りなど、地域の皆様にはお世話になっています。子どもたちも喜んでおり、これからは見守りや交流をお願いしたいと考えています。学校施設は、利用制限があります。地域では調理室を使わせてほしいなどの話もあり、どのようなことができるか現在検討中です。 【副町長】 ①学校は、思いがある場所であり、統廃合にならぬよう各種事業を引き続き進めていきます。
12 ①独身男性が多い。結婚しろとも言えない。そもそも出会いがない。難しいと思うが結婚したいと思わせる施策はあるか。	①現在は難しいですが、昔は世話役のような方がいました。町の施策としては、男性の育児休暇取得を積極的に推進しています。役場の若手職員とも意見交換を実施しており、出会いの場づくりにもチャレンジしていきます。	【副町長】 ①県も出会いの場づくりに力を入れています。周辺市町で連携をしながら、男性の子育て参加を推進していきます。

※参加者との意見交換の記録は、実際の内容を基に作成していますが、個人情報を含む内容やわかりにくい表現、事件事務等事実確認ができないものについては、加筆・訂正している部分もございます。あらかじめご了承ください。

※意見交換については、開催日時点での内容となっております。その後の状況変化に応じた修正等はしておりませんのでご了承ください。